

Letters

レターズ / 加入者や保護者の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

匿名希望さん（母）

「スマイルズ秋号のLetters、奈良県O・Yさんへ」

我が家も幼いころに父親を亡くした上の子と存在を知らない下の子。学校等で家族の話題になると避けたくなることもあるようですが、多少の寂しさはあれど大きく困ったことはないようです。（基金さん等のサポートもとても大きいです。ありがとうございます!）

父親を亡くした子供たちと、夫を亡くした妻の立場の自分。受け止め方も違うのだなと年月を経て思います。夫&パパを思いながらも、残された家族で楽しく暮らせていけたらいいなと常々思っています。

匿名希望さん（加入者）

小学校三年生の時に父が亡くなってから今までの間、お世話になりました。父が亡くなってからいろいろと落ち込むこともありましたが、今は元気に大学生活を送っています。私が大学に行くことができてるのは、たくさんの人の支えがあるからだに心に残り、これからも勉学に励んでいこうと思います。また、今までは支えられる側でしたが、今度は私と同じような立場の人を支えてゆける側になればいいなと思います。ありがとうございました。

岐阜県

S・Sさん（祖母）

この度、孫の給付完了のお知らせを頂きました。長い間お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今は保育園の頃からの夢、看護師になるため大学に通い頑張っています。私たちの力になって下さり、本当にありがとうございました。

香川県

M・Mさん（母）

この度次男が19歳を迎え基金を卒業することとなりました。長男次男と長きにわたり大変お世話になり、感慨深くどこか寂しい気持ちです。

思い返せば主人が突然の事故で亡くなり14年…とにかくこの子たちを大きくしなきゃという一心で頑張ってきました。楽しかったことや苦しかったこと、嬉しい時悲しい時、時には思い悩んだことも多々ありました。ぶつかり喧嘩して泣いたり笑ったり…あんなに忙しくて大変だった日々も今となればすべてが懐かしくて良い思い出です。

長男も次男も県外に進学し親元から巣立っていきました。嬉しい反面寂しくもありますが、それぞれの夢に向かって頑張ってほしいと願っています。とはいえまだまだ子供の心配は尽きませんし、お金もかかります。私自身も身体に気を付けてまだまだ頑張りたいと思います。

改めて育成基金の年金制度に加入して本当に良かったと心から思っています。節目節目の給付金や支援金など、大変助かりました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当に今までありがとうございました。最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

神奈川県

M・Yさん（母）

長い間、本当にありがとうございました。

娘が生後8ヶ月の時に突然の交通事故で夫を失い、娘は父親を知らずに育ちました。性格は父親に似て明るく、いつも私を笑わせてくれました。あれから19年、いろいろありました…

これからも交通遺児ご家族の心の支えていてください。私たちもたくさん支えていただきました。ありがとうございました!!

北海道 N・Rさん（母）

札幌に桜はまだですが日差しも暖かくなり娘も4月に無事第一希望の高校に進学いたしました。遅くなりましたが、進学に際し橋本給付金を賜り深く感謝申し上げます。

入学金や教科書、電子辞書の購入など、義務教育との違いを改めて感じ、給付金のありがたみを感じております。交通遺児ではなくても高校生ともなると親にあまり迷惑をかけられないなど子供同士話している、と娘から聞くと、大人になったなあとの自分のその年頃のことを思い出し感心しております。

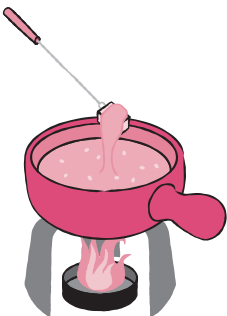
これからも成長が楽しみです。

埼玉県 H・Yさん（祖母）

昨年10月、自転車に娘（22歳）と、孫（4歳、1歳）の3人で乗っていて一時停止無視した車に轢かれました。娘は轢かれ続けたあげく、最後に乗り上げられ即死しました。当時1歳の次男と一緒に轢かれたのち、頭、顔に傷を作り右手小指の切断です。長男はなぜか無傷でした。2人の孫に父親はいません。この事故で2人に親はいなくなりました。長男は無傷でしたが、事故のすべてを見ていたため心の傷がひどく今は児童相談所のカウンセリングに月2回行っています。

私も精神医療に通わされることとなり、薬が必要な状態となってしまっています。3人の暮らしとなり、なんとか暮らしています。

一年過ぎた今でも悲しみと怒りと復讐心だけの日々…この一年で何とも言えない卑劣な戦いもありました。今回、すべてを伝えきれませんが、また皆さんに聞いてもらいたくさんの意見や勇気などを聞いてみたく、最後の願いとして基金に入会させてもらいました。この不安な気持ち、また聞いてもらえたら嬉しいです。



愛媛県 T・Kさん（父）

長い間、基金事業でお世話になりありがとうございました。最初のころはよくわからず預けたお金でしたが、だんだん年を追うごとに基金事業の意味やありがたさを感じるようになりました。

交通事故で一瞬にして人生が奪われ、残された家族の人生も大きく狂ってしまいました。一步一步前に進むしかなく、時間薬と共に歩んでまいりました。

一人息子は母を小学5年生の時に亡くして、今は念願の大学生になりました。時は進んでいます。これからも命ある限り見守りたいと思っています。ありがとうございました。

福岡県 I・Hさん（母）

下の子も基金卒業の運びとなりました。4歳、2歳で父親が事故で即死、17年経ちました。当時のことはよく覚えていないほどの混乱の日々でした。基金さんとの長いお付き合いの中で、毎回の給付金を始め、婚家との関係に関する長い文章をスマイルズに載せていただいたり、定期的な基金だより、各種お祝い金などありがたいことばかりでした。たくさんの皆様の支えの中、子供たちはのびのびと育ってくれました。

現在子育て中の方、大丈夫です。あなたの心が子供と共にあることで、子供は大きく成長します。心配せずに毎日大切に過ごしていけば、あなたとお子さんの人生にご主人（奥様）は必ず伴走してくれます。それを感じながらの17年でした。本当にありがとうございました。

匿名希望さん（加入者）

今まで給付金をありがとうございました。

おかげさまで高校、大学共に目指す学校へ入学でき、今は理学療法士の資格を取るために毎日勉強に励んでいます。現在のように充実した日々を送ることができるのは周りの方々をはじめ、交通遺児等育成基金のおかげと思っています。本当にありがとうございました。

宮城県 M・Kさん（母）

いつもご支援いただきありがとうございます。この度は娘が育成基金の終了を迎え、完了給付金や図書カードまでいただき本当にありがとうございました。

娘はこの春高校を卒業し、自分の希望した地元の会社に就職しました。働き始めていろいろと大変なこともあるようですが、頑張っているようですし、皆さんにも可愛がっていただいているようです。自分でお金を稼げる歳になり、親としても少し安心しています。

下の息子は高校2年生になり、いろいろな資格取得に向けて動き始めたところです。息子の卒業までもう少しお世話になります。今後もよろしくお願いいたします。

長野県 K・Nさん（加入者）

今回は図書カードをいただきありがとうございました。無事第一志望校に合格し、中学を卒業することができました。祖母、祖父、兄、母が支えてくれて9年間の義務教育も終えられました。交通遺児等育成基金さんにもお世話になりました。高校でも家族仲よく元気に頑張ります。これからもよろしくお願いします。

京都府 M・Eさん（母） M・Kさん（加入者）

♡お母さまより

この度基金から卒業することになりとても寂しく感じています。主人が亡くなり心を閉ざしていた頃、こういった支援を受けることができて経済的にも精神的にも明るくなることができました。今まで支えていただき本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

♡加入者さまより

春から大学生になり、建築士になるための勉強をしています。自分の夢に向かい努力していきます。今までありがとうございました。

奈良県 O・Yさん（母）

年に4回の広報誌、とても楽しみにしています。夫を交通事故で亡くした妻のレターが数多い中、秋号では妻を亡くした夫のレターがありました。

シングルファザーに向けられる世間の目は、シングルマザーのものよりあらゆる感情が織り交ざっていたらと想像できます。情報量もまた、シングルマザーのものより遥かに少なく、戸惑いも多かっただろうとお察しします。

レターズを拝読するたびに、同じ境遇の方々が精一杯生きているという事実にも勇気もらい、励まされます。そして家族や地域の方々、基金の恩恵を受け、生かされているのだと痛感します。ありがとうございます。

千葉県 M・Kさん（母）

この度は給付完了のお知らせをありがとうございました。主人が亡くなった時は息子高1、娘中1で、息子は年齢の関係で基金には入れなかったのですが、基金のおかげで学費の心配も少なくなり安心して生活していくことができました。

娘は4月から短大の2年生になり、学校生活と就活と忙しく充実した生活をしております。長い間ありがとうございました。

